

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社
 コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小倉 康宏
 (氏名) 河内 正美

TEL 0277-54-7101

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,241	△6.7	228	△60.5	179	△66.1	91	△75.0
24年3月期第2四半期	19,553	△1.0	579	△14.5	528	46.5	364	△1.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 54百万円 (△86.2%) 24年3月期第2四半期 394百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	6.08	—
24年3月期第2四半期	24.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	35,908	12,209	33.5	801.61
24年3月期	37,116	12,275	32.6	806.69

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 12,017百万円 24年3月期 12,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成25年3月期期末配当につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,460	△1.9	870	25.5	800	70.4	640	146.5	42.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	15,533,232 株	24年3月期	15,533,232 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	541,806 株	24年3月期	540,096 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	14,992,509 株	24年3月期2Q	14,994,725 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州では債務問題の影響から景気が後退し、中国等アジアの新興国においても経済成長が鈍化し、米国においても景気回復が鈍化する等、減速感を強めてまいりました。一方、日本経済においては、東日本大震災からの復興需要、エコカー補助金などに支えられ、緩やかに回復してまいりましたが、世界的な景気減速による受注の減少、米ドルやユーロに対する円高の長期化等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりましたが、当第2四半期連結累計期間における売上高は、為替の影響による目減り等もあり、18,241百万円と前年同期と比べ1,311百万円の減少（前年同期比6.7%減）となりました。このため、営業利益は228百万円と前年同期と比べ350百万円の減少（前年同期比60.5%減）、経常利益は179百万円と前年同期と比べ348百万円の減少（前年同期比66.1%減）、四半期純利益は91百万円と前年同期と比べ273百万円の減少（前年同期比75.0%減）となりました。セグメント別の業績は次のとおりであります。

①輸送機器用事業

輸送機器用事業におきましては、欧州の債務問題による景気悪化が中国経済にも波及し、売上高は下振れを余儀なくされております。利益面におきましては、為替の影響と南米子会社における構造改革の遅れ等から前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は13,261百万円と前年同期と比べ1,304百万円の減少（前年同期比9.0%減）となり、セグメント利益は259百万円と前年同期と比べ95百万円の減少（前年同期比26.9%減）となりました。

②一般産業用事業

一般産業用事業におきましては、車輻、変・減速機業界向けの売上は、震災復興の影響等から前年同期に比べ増収となりましたが、OA機器、モーター、昇降・運搬、印刷・製本業界向けの売上が減少したこと等から、前年同期に比べ減収となりました。利益面におきましても、売上高の減少に伴い前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は3,743百万円と前年同期と比べ292百万円の減少（前年同期比7.2%減）となり、セグメント損失は25百万円と前年同期と比べ166百万円の減益となりました。

③その他

その他では、売上高が1,236百万円と前年同期と比べ284百万円の増加（前年同期比29.9%増）となりました。セグメント利益は28百万円と前年同期と比べ25百万円の減少（前年同期比46.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

流動資産は主に、受取手形及び売掛金等の減少により25,027百万円（前期末比1,255百万円減）となりました。固定資産は主に、有形固定資産の増加、保有株式の時価下落による投資有価証券の減少等により10,880百万円（前期末比47百万円増）となりました。その結果、総資産は35,908百万円（前期末比1,207百万円減）となりました。

(負債の部)

流動負債は主に、仕入債務の減少等により19,314百万円（前期末比467百万円減）となりました。固定負債は主に、長期借入金の約定弁済に伴う減少等により4,383百万円（前期末比674百万円減）となりました。その結果、負債合計は23,698百万円（前期末比1,141百万円減）となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、当期純利益、保有株式の時価下落によるその他有価証券評価差額金の減少、為替換算の影響により12,209百万円（前期末比65百万円減）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれら要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は690百万円となり、前年同期に比べて172百万円収入が増加しました。これは主に税金等調整前四半期純利益173百万円と減価償却費463百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は409百万円となり、前年同期に比べて194百万円支出が増加しました。これは主に有形固定資産の取得による支出563百万円と有形固定資産の売却による収入168百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は189百万円となり、前年同期に比べて4百万円支出が増加しました。これは主に配当金の支払による支出117百万円とリース債務の返済による支出28百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成24年5月14日に公表いたしました平成25年3月期第2四半期累計期間における業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成24年11月12日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照してください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,286	6,370
受取手形及び売掛金	12,201	11,318
有価証券	76	76
商品及び製品	2,770	2,641
仕掛品	2,570	2,501
原材料及び貯蔵品	1,630	1,507
繰延税金資産	152	144
その他	751	626
貸倒引当金	△157	△159
流動資産合計	26,283	25,027
固定資産		
有形固定資産	8,928	9,134
無形固定資産		
その他	148	135
無形固定資産合計	148	135
投資その他の資産	1,755	1,610
固定資産合計	10,832	10,880
資産合計	37,116	35,908
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,080	8,837
短期借入金	8,446	9,152
未払法人税等	53	41
賞与引当金	236	234
その他	966	1,048
流動負債合計	19,782	19,314
固定負債		
長期借入金	3,726	2,998
繰延税金負債	225	162
役員退職慰労引当金	395	415
退職給付引当金	182	158
関係会社整理損失引当金	163	160
資産除去債務	23	23
その他	340	463
固定負債合計	5,057	4,383
負債合計	24,840	23,698

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,844	1,844
利益剰余金	10,754	10,725
自己株式	△342	△342
株主資本合計	14,115	14,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174	72
為替換算調整勘定	△2,195	△2,141
その他の包括利益累計額合計	△2,020	△2,069
少数株主持分	180	192
純資産合計	12,275	12,209
負債純資産合計	37,116	35,908

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	19,553	18,241
売上原価	16,887	15,968
売上総利益	2,665	2,273
販売費及び一般管理費	2,086	2,044
営業利益	579	228
営業外収益		
受取利息	9	13
受取配当金	18	16
不動産賃貸料	37	39
その他	39	30
営業外収益合計	104	100
営業外費用		
支払利息	102	102
手形売却損	7	7
持分法による投資損失	2	2
為替差損	11	4
その他	32	33
営業外費用合計	155	150
経常利益	528	179
特別利益		
固定資産売却益	2	1
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	5	1
特別損失		
固定資産除却損	0	—
固定資産売却損	—	0
投資有価証券評価損	9	6
会員権売却損	0	—
特別損失合計	9	7
税金等調整前四半期純利益	523	173
法人税、住民税及び事業税	108	88
法人税等調整額	22	△0
法人税等合計	131	87
少数株主損益調整前四半期純利益	392	86
少数株主利益又は少数株主損失(△)	27	△5
四半期純利益	364	91

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	392	86
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△63	△102
為替換算調整勘定	67	66
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	3
その他の包括利益合計	1	△31
四半期包括利益	394	54
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	366	42
少数株主に係る四半期包括利益	27	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	523	173
減価償却費	480	463
のれん償却額	△2	△2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4	△2
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4	△24
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5	20
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	△3
受取利息及び受取配当金	△27	△29
支払利息	102	102
持分法による投資損益 (△は益)	2	2
有形固定資産売却損益 (△は益)	△2	△1
有形固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	9	6
売上債権の増減額 (△は増加)	295	911
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△318	327
仕入債務の増減額 (△は減少)	△461	△1,289
その他	99	177
小計	690	835
利息及び配当金の受取額	23	29
利息の支払額	△91	△87
法人税等の支払額	△104	△87
営業活動によるキャッシュ・フロー	518	690
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,430	△1,310
定期預金の払戻による収入	1,419	1,310
有価証券の取得による支出	△42	△42
有価証券の売却による収入	42	42
有形固定資産の取得による支出	△474	△563
有形固定資産の売却による収入	24	168
投資有価証券の取得による支出	△2	△1
投資有価証券の売却による収入	277	—
貸付けによる支出	△3	△4
貸付金の回収による収入	4	4
保険積立金の解約による収入	5	—
その他	△37	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215	△409

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,905	3,053
短期借入金の返済による支出	△1,398	△3,077
長期借入れによる収入	70	580
長期借入金の返済による支出	△606	△599
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△149	△117
その他	△5	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△184	△189
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	△8
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	93	83
現金及び現金同等物の期首残高	4,685	4,849
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,778	4,932

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,565	4,035	18,601	951	19,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,694	1,464	14,158	2	14,161
計	27,259	5,500	32,760	953	33,714
セグメント利益	355	141	496	54	550

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	496
「その他」の区分の利益	54
内部取引消去	△7
棚卸資産の調整	31
減価償却費の調整	4
全社費用(注)	1
四半期連結損益計算書の営業利益	579

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,261	3,743	17,005	1,236	18,241
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,512	1,897	13,409	1	13,410
計	24,774	5,640	30,415	1,237	31,652
セグメント利益	259	△25	234	28	263

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業及び一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	234
「その他」の区分の利益	28
内部取引消去	△13
棚卸資産の調整	△31
減価償却費の調整	7
全社費用(注)	3
四半期連結損益計算書の営業利益	228

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。